

支援学校 中学部 美術

解答についての注意点

- 1 問題は、特別支援教育に関する大問 **1**、教科等に関する大問 **2** ~ 大問 **4** の各問題から構成されています。
- 2 解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の2種類があります。
- 3 大問 **1**、**2** については、マーク式解答用紙に、大問 **3**、**4** については、記述式解答用紙に記入してください。
- 4 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に受験番号等を記入し、受験番号に対応する数字を、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。
- 5 大問 **1**、**2** の解答は、選択肢のうちから、**問題で指示された解答番号**の欄にある数字のうち一つを黒くぬりつぶしてください。
例えば、「解答番号は 」と表示のある問題に対して、「**3**」と解答する場合は、解答番号 の欄に並んでいる ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶしてください。
- 6 間違ってぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。
- 7 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

大阪府では、「障害」という言葉が、前後の文脈から人や人の状態を表す場合は、「害」の漢字をひらがな表記とし、「障がい」としています。問題中では、通知文の名称等や、文献等からの引用部分については、もとの「障害」の表記にしています。

1 特別支援教育に関する近年の動向等について、次の(1)～(7)の問いに答えよ。

(1) 次の各文は、「特別支援学校小学部・中学部学習指導要領」(平成29年4月告示 文部科学省)「第1章 総則 第3節 教育課程の編成 3 教育課程の編成における共通的事項 (3) 指導計画の作成等に当たっての配慮事項」の記述の一部である。正しい内容のものをすべて挙げたとき、その組合せとして正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

ア 各教科等及び各学年相互間の関連を図り、系統的、発展的な指導ができるようにすること。

イ 視覚障害者、聴覚障害者、肢体不自由者又は病弱者である児童に対する教育を行う特別支援学校の小学部において、学年の内容を2学年まとめて示した教科及び外国語活動については、当該学年間を見通して、児童や学校、地域の実態に応じ、児童の障害の状態や特性及び心身の発達の段階等を考慮しつつ、効果的、段階的に指導するようにすること。

ウ 小学部においては、児童の実態等を考慮し、指導の効果を高めるため、児童の障害の状態や特性及び心身の発達の段階等並びに指導内容の関連性等を踏まえつつ、合科的・関連的な指導を進めること。

エ 中学部において、道徳科、外国語活動、特別活動及び自立活動の一部又は全部を合わせて指導を行う場合、道徳科、外国語活動、特別活動及び自立活動に示す内容を基に、生徒の知的障害の状態や経験等に応じて、具体的に指導内容を設定するものとする。また、各教科の指導を行う場合には、道徳科、外国語活動、特別活動及び自立活動と併せて合科的・関連的な指導をすることがないようにしなければならない。

1 アーイーウ

2 アーウーエ

3 エ

4 イーウーエ

5 アーイ

(2) 次の各文は、「特別支援学校教育要領・学習指導要領解説 自立活動編（幼稚部・小学部・中学部）」（平成30年3月告示 文部科学省）「第2章 今回の改訂の要点 2 障害の捉え方と自立活動」の記述の一部である。障害の捉え方の変化やその変化と自立活動とのかかわりに関する記述の内容として正しい内容のものをすべて挙げたとき、その組合せとして正しいものはどれか。

1～5から一つ選べ。解答番号は

ア 「医学モデル」の考え方を踏まえた障害の捉え方については、WHOにおいてICFが採択されてから、引き続き、現在まで大切にされている。

イ ICFの特徴の一つは、環境因子等を適切に考慮する点にあるが、成長期にある幼児児童生徒の実態は様々に変化するので、それらを見極めながら環境を構成したり整えたりする必要がある。

ウ ICFでは、人間の生活機能は「精神機能」、「運動機能」、「身体構造」の三つの要素で構成されており、それらの生活機能に支障がある状態を「障害」と捉えている。

エ 自立活動の指導をする際には、生活機能の側面と障害による困難の側面とともに、それらと個人因子や環境因子等とのかかわりなども踏まえて、個々の幼児児童生徒の実態を把握し、具体的な指導内容を設定するのである。

- 1 アーイ
- 2 アーウ
- 3 アーエ
- 4 イーウ
- 5 イーエ

(3) 次の各文は、「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律」(令和7年4月25日改正)における「第三条」の記述である。正しいものを○、誤っているものを×とした場合、組合せとして正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

ア 医療的ケア児及びその家族に対する支援は、医療的ケア児の日常生活及び社会生活を社会全体で支えることを旨として行われなければならない。

イ 医療的ケア児及びその家族に対する支援は、医療的ケア児が心身の健康と安全を確保された上で個別に教育を受けられるよう最大限に配慮しつつ適切に教育に係る支援が行われる等、個々の医療的ケア児の年齢、必要とする医療的ケアの種類及び生活の実態に応じて、かつ、医療、保健、福祉、教育、労働等に関する業務を行う関係機関及び民間団体相互の緊密な連携の下に、切れ目なく行われなければならない。

ウ 医療的ケア児及びその家族に対する支援は、医療的ケア児が十八歳に達し、又は高等学校等を卒業した後も適切な保健医療サービス及び福祉サービスを受けながら日常生活及び社会生活を営むことができるようにすることにも配慮して行われなければならない。

エ 医療的ケア児及びその家族に対する支援に係る施策を講ずるに当たっては、医療的ケア児及びその保護者(親権を行う者、未成年後見人その他の者で、医療的ケア児を現に監護するものをいう。第十条第二項において同じ。)の意思を最大限に尊重しなければならない。

オ 医療的ケア児及びその家族に対する支援に係る施策を講ずるに当たっては、医療的ケア児及びその家族がその居住する地域にかかわらず等しく適切な支援を受けられるようにすることを旨としなければならない。

	ア	イ	ウ	エ	オ
1	×	○	○	○	○
2	○	×	×	×	×
3	×	×	×	○	×
4	○	○	○	×	○
5	○	×	○	○	○

(4) 次の各文は、「障害のある子供の教育支援の手引～子供たち一人一人の教育的ニーズを踏まえた学びの充実に向けて～」(令和3年6月 文部科学省初等中等教育局特別支援教育課)における「第1編 障害のある子供の教育支援の基本的な考え方 1 障害のある子供の教育に求められること(2) 就学に関する新しい支援の方向性」の記述の一部である。正しいものを○、誤っているものを×とした場合、組合せとして正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。
 解答番号は

- ア インクルーシブ教育システムの構築のためには、障害のある子供と障害のない子供が、可能な限り同じ場で共に学ぶことを目指すべきである。
- イ それぞれの子供が、授業内容を理解し、学習活動に参加している実感・達成感をもちながら、充実した時間を過ごしつつ、生きる力を身に付けていけるかどうかという最も本質的な視点に立つことが重要である。
- ウ 教育的ニーズとは、子供一人一人の障害の状態や特性及び心身の発達の段階等を把握して、具体的にどのような特別な指導内容や教育上の合理的配慮を含む支援の内容が必要とされるかということを検討することで整理されるものである。
- エ 対象となる子供の教育的ニーズを整理する際、最も大切にしなければならないことは、子供の自立と社会参加を見据え、その時点でその子供に最も必要な教育を提供することである。
- オ 義務教育段階において、障害のある子供と障害のない子供が共に学ぶ取組を、年間を通じて計画的に実施することが必要である。ただし、義務教育終了後は、その限りではない。

	ア	イ	ウ	エ	オ
1	○	○	○	×	×
2	×	×	×	×	○
3	○	○	○	○	×
4	○	×	×	×	○
5	×	○	○	○	×

(5) 次の各文は、「学校・教育委員会等向け虐待対応の手引き」（令和2年6月改訂 文部科学省）における「1. 通告までの流れ（4）子供や保護者から聞き取りをする場合」の記述の一部である。正しい内容のものをすべて挙げたとき、その組合せとして正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

ア 外傷（打撲傷、あざ（内出血）、骨折、刺傷、やけどなど様々）がある場合、担任や養護教諭などによって子供から聞き取りを行うことも考えられます。その際は子供が答えやすいように、「はい」か「いいえ」で答えられるような形式で尋ねることが適切です。

イ 子供は自分の置かれている状況が客観視できず「虐待されている」とは認識していないこと、心身の安全・安心が確保されておらず虐待を受ける危険性がある状況では「虐待されている」とは言い出せないこと、どんなに辛くても自分から保護者を悪く言うことができないでいること、保護者から見捨てられる不安をもっていること、一度虐待を受けていることを認めても後に撤回することなどが想定されるので、幼児児童生徒の言葉だけで判断しないように留意する必要があります。

ウ 知的障害や発達障害のある子供については、自分のされていることが虐待と認識できない場合があるため、子供の障害の状態及び発達の段階や特性等を考慮し、周囲がより丁寧かつ積極的に介入する必要があります。

エ 虐待に関する本人からの詳しい聞き取りは児童相談所職員や市町村（虐待対応担当課）職員などの専門の部署が対応する方が望ましく、学校関係者はあまり踏み込んだ聴取や度重なる質問はしないほうがよいと考えられます。

オ 幼児児童生徒の負った外傷（打撲傷、あざ（内出血）、骨折、刺傷、やけどなど様々）の原因が不明確な場合は、保護者に対して、「お子さんは〇〇〇と言っています」と確認をして、状況を把握するようにしてください。

- 1 アーイーオ
- 2 イーウーエ
- 3 アーウーエ
- 4 イーオ
- 5 アーウーエーオ

(6) 次の表は、「学校教育法施行令」(令和5年4月1日改正)における「第二十二条の三」法第七十五条の政令で定める視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者又は病弱者の障害の程度に関する表である。空欄ア～オに当てはまる語句の組合せとして、正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

区分	障害の程度
視覚障害者	両眼の視力がおおむね <input type="text" value="ア"/> 未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴覚障害者	両耳の聴力レベルがおおむね <input type="text" value="イ"/> デシベル以上のもものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
知的障害者	一 知的発達の遅滞があり、他人との意思疎通が困難で日常生活を営むのに <input type="text" value="ウ"/> 援助を必要とする程度のもの 二 知的発達の遅滞の程度が前号に掲げる程度に達しないものうち、社会生活への適応が著しく困難なもの
肢体不自由者	一 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても <input type="text" value="エ"/> 等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 二 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱者	一 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は <input type="text" value="オ"/> を必要とする程度のもの 二 身体虚弱の状態が継続して <input type="text" value="オ"/> を必要とする程度のもの

備考

- 一 視力の測定は、万国式試視力表によるものとし、屈折異常があるものについては、矯正視力によつて測定する。
- 二 聴力の測定は、日本産業規格によるオーディオメータによる。

	ア	イ	ウ	エ	オ
1	〇・〇三	二五	常に	歩行、筆記	運動制限
2	〇・三	六〇	頻繁に	歩行、筆記	生活規制
3	〇・〇三	六〇	常に	食事、排泄	運動制限
4	〇・三	六〇	頻繁に	歩行、筆記	運動制限
5	〇・三	二五	頻繁に	食事、排泄	生活規制

(7) 次の各文は、「強度行動障害を有する者の地域支援体制に関する検討会 報告書」(令和5年3月30日 厚生労働省)における「3. 強度行動障害を有する者の地域における支援体制の在り方 (1) 支援人材のさらなる専門性の向上」の記述の一部である。正しいものを○、誤っているものを×とした場合、組合せとして正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

- ア 強度行動障害を有する者への支援においては、障害特性を正しく理解し、機能的なアセスメントを行う等の根拠のある標準的な支援を行うことを基本として、行動上の課題を引き起こさないための予防的な観点も含めて人材育成を進めていくことが重要である。
- イ 強度行動障害を有する者へ適切な支援を継続的に行っていく上では、統一した支援を一貫して行う必要があるため、特定の職員で支援を行うことが重要である。
- ウ 強度行動障害を有する者の家族は、家庭での対応等において心身ともに疲弊していることが多い。家族支援を進めることも必要であり、家庭環境のアセスメントも行い、家族も含めて、困り感やニーズの把握を行い、支援にあたることが重要である。
- エ 強度行動障害を有する者への支援においては、統一した支援を一貫して行うことが重要であるが、それを支えるのはアセスメントであり、客観的なアセスメントを行い、それに基づいて支援計画を立て、支援を実行し、そして支援を評価して次につなげることが重要である。
- オ 強度行動障害を有する者への支援において、不適応行動が見られた際は、その行動が適切でないことを本人が認識できるよう促すため、まずは行動自体を止め、抑圧的な対応をすることが重要である。

	ア	イ	ウ	エ	オ
1	×	×	○	○	○
2	○	×	○	×	○
3	×	○	○	×	×
4	○	×	○	○	×
5	○	○	×	○	○

2 (1) ~ (4) の問いに答えよ。

(1) 次の①~②について、各問いに答えよ。

① 次のA~Dは点と線、面によって構成された無機質な文様である。次のA~Dとそれぞれの「文様の成り立ち」の【ア】~【エ】に入る語句の組合せとして正しいものはどれか。1~4から一つ選べ。解答番号は

著作権保護の 観点により、 本作品を掲載 いたしません。 出典： 青海波のパターン フリー素材 プチソザイ プチソザイHP	著作権保護の 観点により、 本作品を掲載 いたしません。 出典： 麻の葉のパターン5 フリー素材 プチソザイ プチソザイHP	著作権保護の 観点により、 本作品を掲載 いたしません。 出典： 市松模様のパターン5 フリー素材 プチソザイ プチソザイHP	著作権保護の 観点により、 本作品を掲載 いたしません。 出典： 七宝のパターン フリー素材 プチソザイ プチソザイHP
A	B	C	D

「文様の成り立ち」

- A 舞楽「【ア】」の衣装紋様に由来する。大海原を表す吉祥文様である。無限に広がる波に幸せが未来永劫に続くことへの願いが込められている。
- B 【イ】の葉の形から、まっすぐ伸びる願いを込め、子どもの産着に用いられている。【イ】の葉の形を幾何学的に表現した模様で、成長の早い【イ】にあやかって子どもの健やかな成長を願う意味がある。
- C 色の違う正方形を交互に並べた模様であり、歌舞伎役者の佐野川【ウ】が袷に用いた。柄が途切れることなく続いて行くことから、繁栄の意味が込められており、縁起の良い模様として用いられている。
- D 両端のとがった長楕円形を4つつなぎ合わせて円形状にして四方に連続させたもので、中に花を配した「花【エ】」と呼ばれる文様が多い。円形が連鎖する形に、円満や調和などの願いが込められている。

	ア	イ	ウ	エ
1	青海波	菱	市松	籠目
2	流水	桑	格子	七宝
3	立涌	桐	万菊	紗綾形
4	青海波	麻	市松	七宝

② 次の文のE～Gに入る語句の組合せとして正しいものはどれか。1～4から一つ選べ。

解答番号は

19世紀後半イギリスでおこった 運動は、産業革命以後失われつつあった手仕事による上質な物作りを見直し、生活と芸術の一体化をめざした。その中心人物である の思想と実践は、イギリスはもちろん海外へも広がり、アメリカでは らによる新たな展開をみせた。

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：
ウィリアム・モリス
「いちご泥棒（テキスタイル）」
ウィリアム・モリスの世界HP
いちご泥棒 | ウィリアム・
モリスの世界

作者Fの作品

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：
フランク・ロイド・ライト「落水荘」
落水荘 - Wikipedia

作者Gの作品

	E	F	G
1	アール・ヌーヴォー	エミール・ガレ	ヴァルター・グロピウス
2	アーツ・アンド・クラフツ	ウィリアム・モリス	フランク・ロイド・ライト
3	バウハウス	パウル・クレー	エミール・ガレ
4	ナビ派	フランク・ロイド・ライト	ル・コルビュジェ

(2) 次の①～③について、各問いに答えよ。

① 電動系のこぎりの刃にはいろいろな種類があり、切る材料によって使い分ける必要がある。次のうち、木工用として最も適している刃はどれか1～3から一つ選べ。解答番号は

1	2	3
---	---	---

著作権保護の観点により、図を掲載いたしません。

出典：
電動系のこぎり | 道具の使い方
アーテックHP
教育技法資料集 / Iまいの板からB / わたしはデザイナーB

- ② 次に示された「電動系のこぎりの使い方」のうち、誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

「電動系のこぎりの使い方」

- 1 刃を取りつけるときは、必ずプラグがコンセントにささっていないことを確認し、プラグをさしたときに急に動いてしまわないよう、本体の電源スイッチは切っておく。
- 2 材料を切る時の姿勢は、電動系のこぎりの正面にまっすぐ立つようにする。
- 3 切る材料の線の引き方は、刃の幅を考えて仕上がり線の2～3mmはなれたところに補助線を引き、補助線の上を切るようにする。
- 4 刃の取り外しは、必ずプラグをコンセントから抜いてから行い、折れたり曲がったりした刃は空きビンなどに入れ、ひとつの場所に集めて管理する。
- 5 使用後は必ずプラグをコンセントから抜き、刃を取り外す。小ぼうきや刷毛などで、木くずをきれいに取りのぞいておく。

- ③ 次に示された「用具の使い方」のうち、正しいものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

「用具の使い方」

- 1 両刃のこぎりは、木目に沿って切るときは、縦引きの刃のほうを使い、木目を断ち切るように切るときは、横引きの刃のほうを使う。
- 2 金づちで釘を打つときは、打ち始めは頭の丸みのある方で打ち、打ち終わりは、頭の平らな方で打つなどして、しっかり打ち込む。
- 3 銅板レリーフのように金属を打ち出す場合は、銅板を砂袋の上に置いてたがねで打ち出し、細かい部分はいもづちで打ちだす。
- 4 紙やすりは数字（番手）が小さいほど目が細かく、大きいほどあらかくなる。あらいものから順番に使うと、表面が滑らかになる。
- 5 木版画で彫刻刀を使う際、輪郭線や鋭い線を彫るときは、三角刀を使い、細く鋭い線や狭い場所を彫るときは、切り出し刀を使う。

(3) 次の①～②について、各問いに答えよ。

① 次のH～Jについて示した以下の文章の【ア】～【エ】に入る語句の組合せとして正しいものはどれか。1～4から一つ選べ。解答番号は

<p>著作権保護の観点により、 本作品を掲載いたしません。</p> <p>出典： 作者不詳「火焰型土器」 ColBase 国立文化財機構所蔵 品統合検索システム</p>	<p>著作権保護の 観点により、 本作品を掲載 いたしません。</p> <p>出典： 作者不詳「みみずく土偶」 ColBase 国立文化財 機構所蔵品統合検索シ ステム</p>	<p>著作権保護の観点により、 本作品を掲載いたしません。</p> <p>出典： 岡本太郎「縄文人」 岡本太郎・縄文から現代へ (川崎市岡本太郎美術館) 美術手帖 美術手帖HP</p>
H	I	J

旧石器時代、日本列島に住む人々は、狩猟生活をしていた。やがて、縄文時代になると、一つの場所で定住化するようになり、Hのような【ア】土器などが作られた。【ア】土器は、主に【イ】県近辺で発掘された。また、Iのように女性をかたどったとされる【ウ】は、装飾性に富み、日本美術のはじまりをみることができる。現代においても、【ア】土器に出会い、感銘を受けた作家【エ】がJのような彫刻作品を制作した。

	ア	イ	ウ	エ
1	火焰型	沖縄	埴輪	ヘンリー・ムーア
2	陽炎型	青森	埴輪	岡本太郎
3	陽炎型	兵庫	土偶	イサム・ノグチ
4	火焰型	新潟	土偶	岡本太郎

② 次のKとLは、同時代に描かれた美術作品である。これらの作品にまつわるエピソードのうち、誤っているものはどれか。1～4から一つ選べ。解答番号は

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：
狩野永徳「唐獅子図屏風」
ルネサンス美術／10分でわかるアート - Sfumart
SfumartHP

K

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。

出典：
ラファエロ「アテネの学堂」
ルネサンス美術／10分でわかる
アート - Sfumart SfumartHP

L

- 1 Kの作品が作られた頃の日本は、安土桃山時代であり、富と権力を得た大名や町衆が、創造的なエネルギーを美術の分野に注ぎ始めるようになった。Kの作品に代表されるように、豪華な装飾が施された美術が流行した。
- 2 Lが描かれた当時、西洋では「ルネサンス」と呼ばれる革新的な文化活動が発展した。ギリシャ・ローマ時代の自由な考え方を尊重し、ヘレニズム美術やローマ美術の写実的表現をめざした。
- 3 Kの作者である尾形光琳は、織田信長、豊臣秀吉という天下人に仕え安土城、聚楽第、大坂城などの障壁画を制作した。光琳が力を振るったこれらの代表的な作品は、建物とともに滅びてしまったものが多く、真筆とされる現存作品は比較的少ない。
- 4 Lの作者であるラファエロは、壁に直接絵を描く技法の一つで、生乾きの壁に顔料を水で溶いて描く「フレスコ」という技法を使い、Lの作品を完成させた。

(4) 次の①～②について、各問いに答えよ。

① 次に示された「日本の伝統色」の組合せのうち、誤っているものはどれか。1～4から一つ選べ。解答番号は

「日本の伝統色」

	色の名前	色味	季節
1	橙色 (だいだいろ)	鮮やかなオレンジ	春
2	茄子紺 (なすこん)	紫みの濃い紺	夏
3	桔梗色 (ききょういろ)	鮮やかな青紫	秋
4	銀鼠 (ぎんねず)	銀色がかった明るい灰	冬

- ② 次に示された「色の効果や配色」についての説明のうち、誤っているものはどれか。1～5から一つ選べ。解答番号は

「色の効果や配色」

- 1 みかんを赤いネットに入れることで、黄色の色味が変わって見えることを、色の同化という。
- 2 「鮮やか」「鈍い」「明るい」「暗い」のような色の調子のことを、トーンといい、明度と色相の違いにより分類される。
- 3 青や紫などの寒色かつ明度の低い色で、実際より後ろにあるように見える色のことを後退色という。
- 4 色の見えやすさのことを視認性という。背景の色との明度差が大きいほど視認性が高くなる。
- 5 明度差の少ない色の組み合わせで見えやすくするには、色と色の間に明度差の大きい色を入れるとよい。

3 次のM～Rについて、以下の問いに答えよ。

(1) M～Qについて、それぞれの「美術様式または芸術運動」と「作風の特徴」について説明した
ものについて、以下の枠内の選択肢の中から、「美術様式または芸術運動」については、**ア～オ**
から一つ、「作風の特徴」については、**あ～お**から一つ、それぞれ選び、記号で答えよ。

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。
出典：
パブロ・ピカソ
「アヴィニョンの娘たち」
【作品解説】パブロ・ピカソ
「アヴィニョンの娘たち」-
Artpedia アートペディア/ 近現
代美術の百科事典・データベース
アートペディアHP

M

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。
出典：
クロード・モネ「ジヴェルニー
の日本の橋と睡蓮の池」
【美術解説】クロード・モネ「自然
の色彩と光を描く印象主義の創
設者」- Artpedia アートペディア
/ 近現代美術の百科事典・データ
ベース アートペディアHP

N

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。
出典：
グスタフ・クリムト「接吻」
【作品解説】グスタフ・クリムト
「接吻」- Artpedia アート
ペディア/ 近現代美術の百
科事典・データベース
アートペディアHP

O

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。
出典：
ジョルジョ・デ・キリコ
「通りの神秘と憂愁」
【作品解説】ジョルジョ・
デ・キリコ「通りの神秘
と憂愁」- Artpedia アー
トペディア/ 近現代美術の
百科事典・データベース
アートペディアHP

P

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。
出典：
ディエゴ・ベラスケス
「ラス・メニーナス」
【作品解説】ディエゴ・ベ
ラスケス「ラス・メニー
ナス」- Artpedia アート
ペディア/ 近現代美術の
百科事典・データベース
アートペディアHP

Q

著作権保護の観点により、
本作品を掲載いたしません。
出典：
エドガー・ドガ
「踊り子たち、ピンクと緑」
西洋芸術の巨匠と葛飾北斎。
東西アートの“そっくり”が
共演 - T JAPAN:The New
York Times Style Magazine
公式サイト The NewYork
Style Magazine Japan HP

R

「美術様式または芸術運動」

ア 印象派 イ 形而上絵画 ウ キュビズム エ 象徴主義 オ バロック

「作風の特徴」

あ 人間の内面世界、感情、想像力など、目に見えないものを暗示的に表現する作風
い 物体を幾何学的な形に分解し、複数の視点から同時に描く作風
う 光と色の瞬間的な変化を捉えた鮮やかな色彩と柔らかい筆致で描く作風
え 劇的な光と影のコントラストと動的な構図で描く作風
お 誇張された不自然な遠近表現、非日常的な、幻覚的な光と影のコントラストで描く作風

(2) M、O、Rの作品の作者名をそれぞれ答えよ。(フルネームでなくてもよい)

(3) 19世紀中頃の万国博覧会(国際博覧会)をきっかけに、西洋の芸術や文化が日本の美術、工芸、デザインから影響を受けた現象の名称を答えよ。

(4) OやRは、(3)の現象に影響を受けたとされるが、OまたはRいずれかの作品を選択したうえで、その作品の特徴について(3)の現象の影響をふまえて簡潔に述べよ。

4

次の問いに答えよ。

著作権保護の観点により、 本作品を掲載いたしません。 出典： プニョプニョピン プニョプニョピン コクヨ公式 ステーションナリーオンラインショップ コクヨオンラインショップHP	著作権保護の観点により、 本作品を掲載いたしません。 出典： Casta（カスタ） 【楽天市場】ユニバーサルデザイン☆カス タネットはさみ HARAC Castaカスタ：エ フシーインテリア 長谷川刃物株式会社	著作権保護の観点により、 本作品を掲載いたしません。 出典： シャンプー・コンディショナーの 「きざみ」 花王 誰にでも使いやすいユニバーサル デザイン容器・道具の開発 花王株式会社
--	---	---

(1) 上の写真のように、性別や年齢、障がい、能力、言語を越えてあらゆる立場の人が公平に使えるように配慮されたデザインのことを何というか答えよ。

(2) (1) のデザインを提唱したロナルド・メイス博士を中心に、建築家やデザイナー、技術者、研究者などで構成されたグループにより、基本要件として「7つの原則」がガイドラインとして示された。その「7つの原則」のうち、2つを答えよ。

(3) (1) のデザインを取り入れた授業として、「すべての人の生活を快適にする商品開発をしよう」という題材名で実施しようと考えた。まず、導入にあたって、(2) の「7つの原則」の観点で、身の回りのもののデザインを鑑賞することにした。一つのものについて複数の情報を比較し、強みや弱みを分析するために最も適している方法はどれか。以下のア～オから一つ選べ。

ア マッピング イ ピラミッドチャート ウ フィッシュボーン
エ ベン図 オ レーダーチャート

(4) (3) の題材名で授業を行う際、「中学校学習指導要領（平成29年3月告示）第2章 各教科 第6節 美術 第2 A 表現（1）イ(ウ)」に示されている内容をふまえ、表現の活動において、どのような評価規準を設定することが考えられるか、簡潔に答えよ。なお、授業を実施する学年は、第1学年または第2学年及び第3学年のどちらでもよいものとする。

